

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立都島区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課（電話：06-6208-8054）
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足・やや満足と回答される方」の割合
数値目標	85.2%以上(26ある老人福祉センターで実施(令和元年度～令和3年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市都島区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	85.2%
年度実績	89.7%
達成率	105.3%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	22,746	22,797	-51

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	18,115,000	17,875,000	0	－
	計画	18,115,000	17,875,000		
利用料金収入	実績	0	0	0	－
	計画	0	0		
その他収入 （自主事業収入）	実績	17,500	11,600	17,500	－
	計画	0	1,100		
合計	実績	18,132,500	17,886,600	17,500	－
	計画	18,115,000	17,876,100		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	14,458,819	14,155,849	-241,181	－
	計画	14,700,000	14,700,000		
物件費	実績	3,656,688	2,340,861	241,688	館の老朽化に伴う、軽微な修繕費用が [※] 重なったため。
	計画	3,415,000	2,252,965		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	0	0	0	－
	計画	0	0		
合計	実績	18,115,507	16,496,710	507	－
	計画	18,115,000	16,952,965		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	105.3%	B	新型コロナウイルスが5類移行後も感染症防止対策を継続実施する中で、本市が定める水準を概ね達成している。

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・LED化及び事務用品等は、相見積もりで安価獲得。 ・指定管理者で修繕可能な場合は部品のみ購入。	B	施設の老朽化による維持管理コストの増加があったが、LED化などの取り組みを行うなど、市費の縮減に努めた。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・消防避難訓練を複数回（1回は併設施設と合同）実施することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、定期的な換気や消毒の配置継続などの対策を実施している。
事業計画の実施状況	B	・計画していた外出メニューが未実施となったが、ラジオ体操を講座開催前後に定例で導入したり、警察署や消防署と連携し地域活動として実施したりすることで多くの利用者が参加するなど、工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の有効利用	B	・地域福祉コーディネーターと連携し、スタンプラリーを実施するなど地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・個人情報保護規程を定め、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、再生品の資機材や裏紙を使用するなど実効性のある取組を行っている。

5 利用者ニーズ・満足度等

（1）調査方法 センター利用者に対してアンケート調査を実施
（2）回答者72人（未記入者含む）
（3）質問項目 ア 基本的な事項（年齢、居住区等） イ 満足度 ウ 感染症による影響、所持している電子機器等
（4）結果 ・総合満足度において、満足（やや満足）と回答される方が89.7%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

6 外部専門家意見

1.男性利用者が運営する、「男のための座学」を行い、男性のニーズを理解するような取り組みは評価できるので、今後もその取り組みを続けていただきたい。また、利用者が企画を行い、主体的な活動に取り組んでいる点も評価できる。
2.センターに来られない人や閉じこもりがちな人に対して、アウトリーチ等も念頭に置きながら、どのように対応するべきか検討していただきたい。
3.昨年の指摘事項を改善し、PDCAの報告や補足説明などが分かりやすかった点は評価できる。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	利用者の満足度が高く指標をクリアしていた。
市費の縮減	B	LED化を行うなど、市費の縮減に努めた。
管理運営の履行状況	B	警察や消防など行政機関のほか、地域関係団体で行われている事業と連携した取組を行うなど、工夫をしながら運営に努めている。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性	B	本市が期待する管理運営を行った。
総合評価		